

諸決議が採択されるほか、命名規約の改訂もここで確定する。最後はフェアウェルパーティでしめくくられるはずである。

会期中には関連する学会や学会連合の総会や理事会等が開かれ、ワークショップや、会場を別にする関連集会もいくつか計画されている。

命名規約会議は8月23日～27日に同じ会場が開かれ、また、会期前、会期中、会期後に数多くのエクスカージョンも計画されている。

参加の手続き XV IBCについては第2回案内はすでに出されており、この記事が出る頃には第3回（最終）案内も出ている予定である。会議に出席するためには登録をしていただくことになるが、その様式も案内にはさみ込まれている。登録料は4月10日までは正会員4万円、学生会員2万円などで、それ以外は日に応じて少し高くなることになっている。

案内の請求や登録の申し込みは

〒103 東京都中央区日本橋 2-14-9

加商ビル2階

(株)アイシーエス企画

第15回国際植物科学会議係

Fax: 03-3273-2445

宛に連絡していただきたい。シンポジウム講演とポスターの要約（申し込み）のしめ切りも4月10

日であり、宛先は上記のとおりである。

会場は横浜の桜木町駅（JR、東急東横線、市営地下鉄）から動く歩道と徒歩で約15分、バスの便もある。

関連のイベントなど 学術的なポスター発表のほかに商品展示も行なわれ、科学機器、試薬、書籍などの展示、即売が行なわれる。参加する内外の著名植物科学者の協力を得て、会場で公開講演会が開催され、一般市民向けに植物科学についての紹介も試みられる。また、同伴者向けのプログラムも準備し、純粋に科学的な討議をするのと並行し、日本をよりよく知ってもらう機会も提供する。

近頃では若手を含めて国際会議に参画する機会も増えてきたが、今回のように2,000人近い外国人生物学者が日本に集まるといえるのは稀な機会である。生物学の第一線で活躍する内外の研究者と意見を交換し、自分でも研究成果を発表できるなど、大変よい機会であるといえる。多くの人達がこの会議に参加されるよう御紹介する。

一般なお問い合わせは〒112 東京都文京区白山 3-7-1 東京大学理学部附属植物園 XV IBC事務局（岩槻、秋山、または管野^{カンノ}）Tel 03-3814-0138, Fax 03-3814-0139で伺います。

（岩槻邦男 Kunio IWATSUKI）

新刊

□志村義雄：日本のイノデ属（シダ植物）160pp. 1992. 自家出版. 〒420 静岡市大岩 2-20-11. ¥6,500（送料 ¥310）。

イノデ属 *Polystichum* はオシダ科の一群で、世界に広く分布していて、日本には特に種類が多く、研究も盛んに行なわれている。本書は志村氏多年の成果を基に、あらゆる面からイノデ属シダを解説したものである。種（著者は安定種と呼ぶ）の数33、これに4変種、4品種、10奇形種が加わる。次にイノデ属には雑種がたくさん知られているが、ここには実に53の雑種が挙げられている。これらの種類ごとの説明は、和名・学名・出典、詳細な記載、分布、他種との雑種、産地など関係事項の文献、葉および生態の写真などから成立っ

ていて親切に書かれていてわかりやすい。これが大部分を占め、その前後に、イノデ属の研究史、主な文献、分類の概要、種類を同定するための形質、安定種類を調べる時に目安になる着目点、検索表、種類の一覧表、近似種類間の区別比較、などがあり、推定自然雑種についてはその特色、着目点、一覧表など、次に地理的分布、生態的分布、染色体数と関連事項、各種数の和名の由来、その他が説明されている。イノデ属を研究する者にとって大いに役立つ文献である。（伊藤 洋）

□東京書籍：草花の観察「すみれ」東京書籍ニュー・CALソフト。1992. ¥24,720（税込）。

スミレの観察図鑑ではなく、中学校理科教育用の植物同定ソフトである。身近に自生する草本植